

地場産業と住民の共生対流による 起業創造と雇用機会の増大

(熊本県荒尾市)

問題意識

過去10年間に収入が伸びている地域は東京や大阪といった大都市ではなく、例えば和歌山県で梅干を作っているところ、それも梅干の蜂蜜漬けなどの付加価値で成功しているところである。

熊本県荒尾市は福岡県大牟田市県境に位置し、大牟田市の衛星都市で仕事の間、消費の間が地域にない。稼いだお金は福岡県で消費し、お金が溜まらない状況にある。

団塊の世代が定年を迎えるいわゆる2007年問題に向け地域の受け皿をつくらう、就職口を求め大都市へと去ってゆく若者の流れに歯止めをかけるために雇用の受け皿を荒尾市に作ろう。「食」をテーマとして地域の能力構築競争をはじめよう。

荒尾市の地域再生事業

「公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除」

「地域再生雇用ネットワーク事業の集中化」

「地域再生マネージャー制度の導入等」

「都市と農山漁村の共生・交流に関する施策の連携強化」

「地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業)」

(事業構想概念図)

一次産業 (荒尾梨・海苔など)
農産市
ハーブ喫茶
花づくり

共生対流

成長・更新

二次産業 (小代焼きの器)
健康酢
サラダドレッシング
ヨーグルト
ワイン
燻製

まちなか研究室
有明高専、九州
看護福祉大学と
の協働、住民参
加、住民出資

三次産業 (三井グリーンランド)
コミュニティレストラン
観光エージェント会社

地域再生マネージャー事業



よそ者・若者(学生)効果あり
やる気のある小グループで創発を起こす
収入源付きまちなか研究室
手づくり機械を使った食・酒の起業を推進

収入源付きまちなか研究室(1)

追浜こみゆに亭(横須賀市追浜商店街+関東学院大学)



まちなか研究室を関東学院大学が運営し商店街ワイナリーを商店街振興組合で開業している

ワイナリー事業費の300万円は住民の一口1万円の協賛で集めた

1ヶ月に1回のワインの仕込みはボランティアで行っている

収益はコミュニティ活動やまちなか研究室の家賃に充当している

収入源付きまちなか研究室(2)

青研(荒尾市中央商店街+有明高専)



中央地区子供会(ガラスペイント)

有明高校美術部(シャッター壁画制作)

有明高専建築学科(まちづくり協働、荒尾のCMづくり)

中央青空企画企業組合(自転車屋、写真屋、ガス屋、電気屋、金物屋:ワイン醸造)

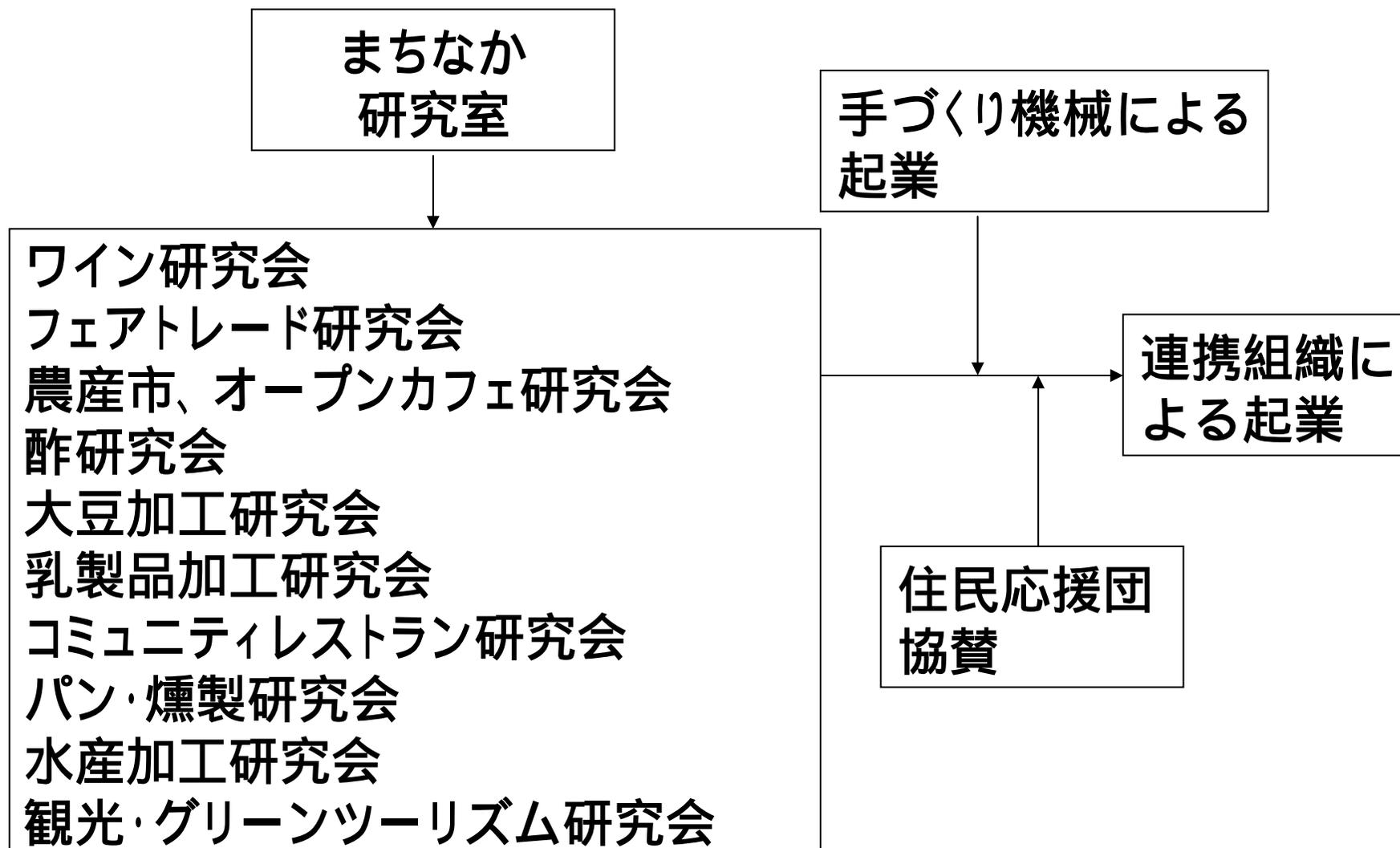
農産物出荷協議会(30戸の出荷農家:多品種少量通年生産、農産加工)

手づくり機械を使った食・酒の起業

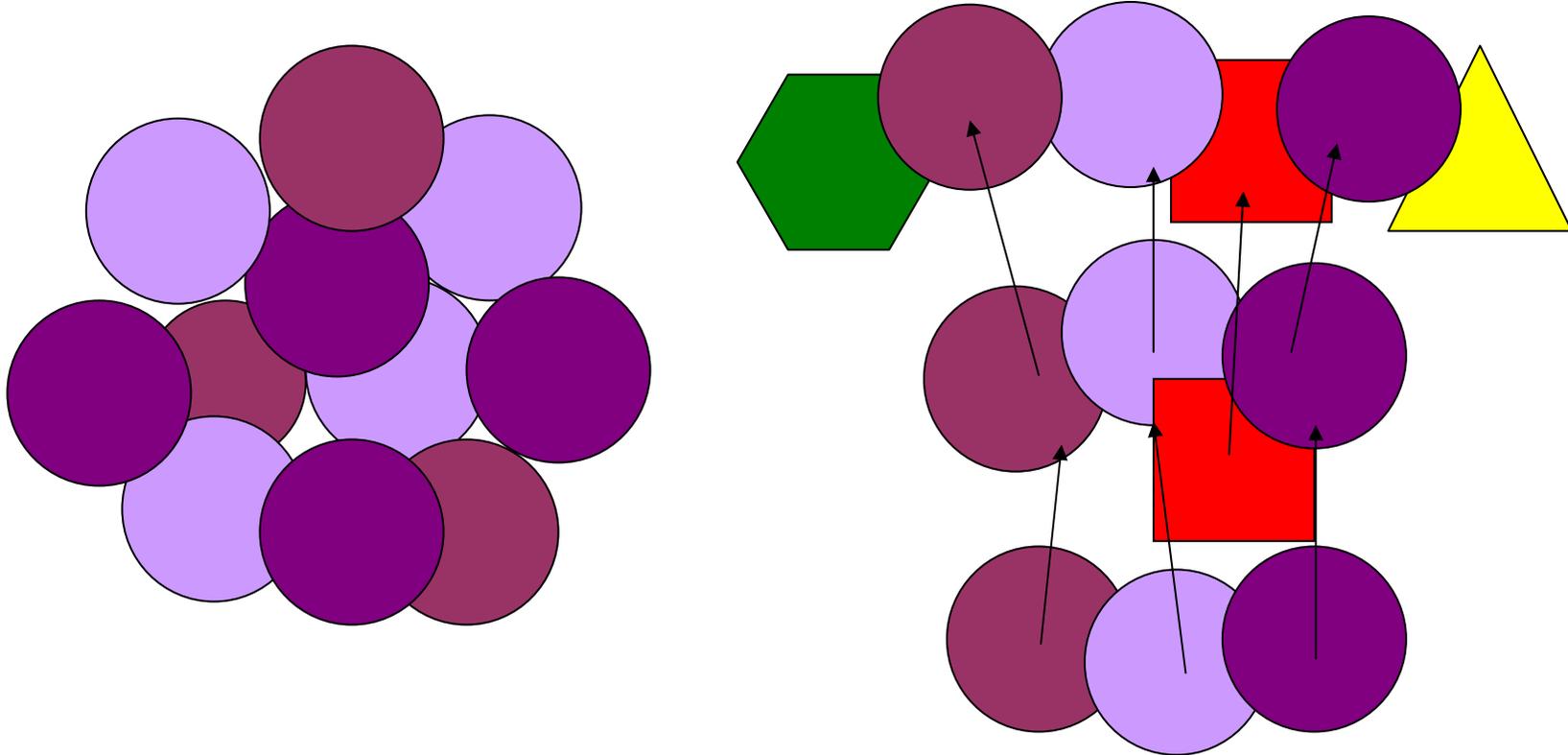


焼酎、ワイン、マッコリ酒、酢、みかんジュース
ヨーグルト、納豆、醤油
農産市、コミュニティレストラン、オープンカフェ

地域提案型雇用創造促進事業 (パッケージ事業)



創発を起こす



創発とは「ひょうたんから駒、怪我の功名、思惑倒れ」を起こすこと
小さいけれどやる気のある集団をたくさんつくる
発酵商店街(バイオクラスター)から将来の地域を支える産業群を
たくさんつくる
地場産業の能力構築、地域の能力構築が大きなテーマ

収入源付きまちなか研究室、地域再生 マネージャーがつながりはじめた

ワダッコ

横浜市和田町
(横浜国大)

追浜
こみゆに亭

横須賀市追浜
(関東学院大)

青研

熊本県荒尾市
(有明高専)

富山県氷見市
(金沢工大)